

角田支局記者 田村賢心の Let's KAKUDA!

「1月の定番」

1月中旬になれば毎年、いくつかの定番ニュースが新聞紙面を大きく飾ります。その一つが成人式です。角田市では12日にかくだ田園ホールでありました。式典が終わった後も、隣接する市民センター内で、振り袖や羽織りはかま、スーツ姿の晴れやかな新成人たちが旧交を温めていました。

そうした中、休憩スペースのテーブルに向かってノートを広げている高校生ぐらいの若者もいました。受験勉強をしていたのだと思います。17、18日には大学受験センター試験が控えており、最後の追い込みだったのでしょう。そのセンター試験も1月の定番ニュースです。

秋田総局に勤務していた20年前、センター試験会場となっていた秋田大キャンパスで取材したことがあります。1日目の教科を終えた時点での手応えを聞こうと声を掛けた女子生徒は半分泣いていました。思うように問題が解けなかったようです。それでも「2次試験に向けて頑張るほかない」と気丈に語ってくれました。涙をこらえながら「前向きな記事にしてください」と言っていたのが印象に残っています。

本社の整理部に在籍していた昨年の1月、レイアウトを担当した面で、センター試験日程終了の記事に見出しをつけることになりました。その記事が載る新聞には、センター試験の解答が数ページにわたって特集され、受験生は最終的な志願先を決めるための自己採点に臨みます。見出しは、大手予備校がかつて広告に出したキャッチコピー「自分の夢まで自己採点しないでください」のようなメッセージ性のあるフレーズにしたいと考え、20年前の女子生徒のことを思い出しながら頭をひねりました。

「志望校の夢は塗りつぶしたくない」センター試験はマークシート式なので解答は選択肢の番号を鉛筆で塗りつぶしますが、志望校への希望まで黒く消し去ったりはしないぞ、という意気込みを表現したつもりでしたが、どうでしょうか。受験生が一人でも共感してくれれば幸いです。

思えば自分が受験生だった頃の1月、阪神・淡路大震災がありました。家が被災し、試験本番を前に勉強ができなくなった受験生も多くいたと思います。ひょっとしたら、成人式の日市民センターで勉強をしていた若者

河北新報角田支局 田村賢心 kakuda@po.kahoku.co.jp ※連絡の行き違い防止のため、配達関連のTEL 0224-62-1568/FAX 0224-62-0707 連絡は販売所までお願いいたします。→

も台風19号で自宅に被害があり、家以外に試験対策の場を求めているのかもしれない。あくまで推測ですが…。

1月の定番ニュースがもうひとつ。どんと祭です。角田では14日に裸参りがありました。下帯姿の一行も参拝客もいろいろなことを祈願したと思います。無病息災、家内安全、五穀豊穡、商売繁盛、受験合格、早期復興…。被災で夢や志を塗りつぶすことがないようにと願ってやみません。



市民歌を歌う新成人



どんと祭で市内中心街を練り歩く裸参りの一行

編集後記

●「大寒」も過ぎ、この寒さもあと1ヶ月半と言ったところでしょうか？インフルエンザも流行っている様ですので、皆様どうぞお気を付け下さい。●あんふいにでは市内の皆様からの楽しい話題やイベントのお知らせ、スポーツ団体の団員募集などの情報提供をお待ちしております。お気軽にご連絡ください。●宮城のスポーツ情報や東北出身選手の情報は是非河北新報で♪

次回「あんふいに」は2月23日(日)発行予定です。

☆皆様からのイベント情報等をお待ちしています。原稿は毎月二十日頃までに、当店へ直接お持ちいただくか、FAXまたはメールにてお送り下さい。

編集 河北新報目黒新聞店 発行 〒981-1505 角田市角田字泉町137-2 フリーダイヤル (読むニュース) 0120-46-2004

皆様の元気のお手伝いを

月刊 かんふいに

第378号 令和2年2月号 【毎月最終日曜日】 発行予定

うえいくと角田高校生による共同企画

創作音楽劇「宇宙の子ども」

～夢よ羽ばたけ、角田の大地から～

チケット取扱所 角田市市民センター いとや

2020年 2月11日(祝・火)

かくだ田園ホール 13:30開場 14:00開演

入場料 一般1,000円 高校生以下500円 ※未就学児無料

主催/うえいく(角田市芸術文化振興会) 共催/角田市教育委員会 お問合せ/角田市市民センター ☎ 63-2221

